
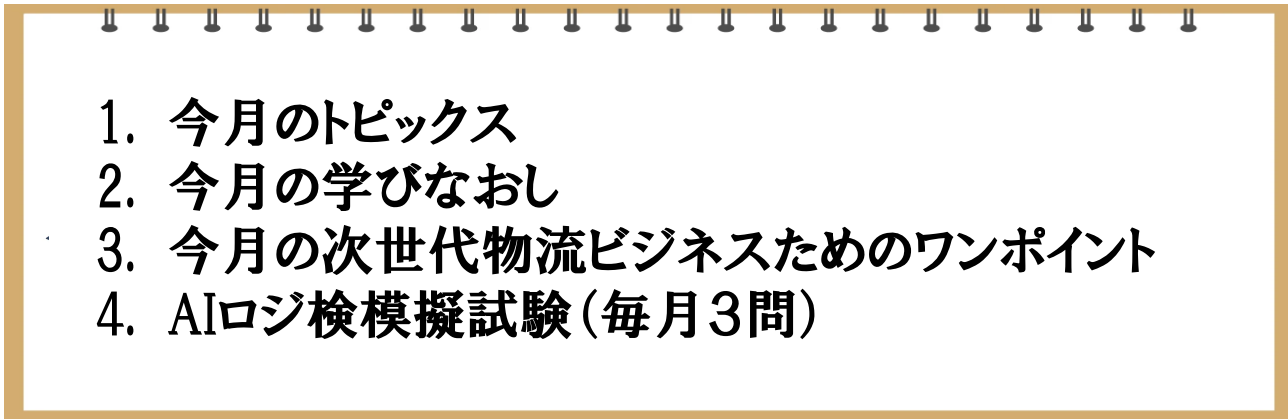


ロジ検通信

2025-12



チェーンを切らさないための
学びなおし

- 
1. 今月のトピックス
 2. 今月の学びなおし
 3. 今月の次世代物流ビジネスのためのワンポイント
 4. AIロジ検模擬試験(毎月3問)

25年10月5日 新テキストによる初資格認定試験が行われた

例年行われる試験の合格率は、1級15%、2級40%、3級55%と言われています
25年4月にテキストが全面刷新され、10月の前期試験が初めての新試験になりました
旧のテキストに比べて、2024年問題が加わり、テキストも認定試験も大きく変わりました
合格率がどう変わるかが楽しみです（今後発表されると思います）



何が変わった

- ◆ テキストはBasic、3級、2級ともに増章・増ページになっています
各テキスト共に2024年問題、物流改正2法が加わり、1.6倍～1.8倍になっています
- ◆ 今までの物流なら先輩が教えてくれました（これが大量生産・大量消費・大量廃棄時代の物流です
今はサステイナブル物流と言って、法令遵守、脱炭素、レジリエンス物流が加味されました
これで先輩も教えられなくなりました（さらにAI、DXと進化しています）
- ◆ だからこそ、今サステイナブル物流を教えられるのは、ロジスティクス検定だけです

ロジ検はサステイナブル物流の認証試験です

- ◆ 今までのロジスティックス認定試験に合格した人も、新のテキストの認定試験を受けなおしています
- ◆ 同じロジ検でも旧と新では価値が雲泥の差です
- ◆ 今学びなおしませんか、サステイナブル物流に必要なロジスティクス・スキルを
- ◆ 物流の責任は荷主企業になりました その責任者はCLOが義務付けられました
- ◆ 認定試験合格者はCLOのベースになる知識・スキル・センスを身につけられます

某物流企業がトヨタの部品物流の事業を行っていました

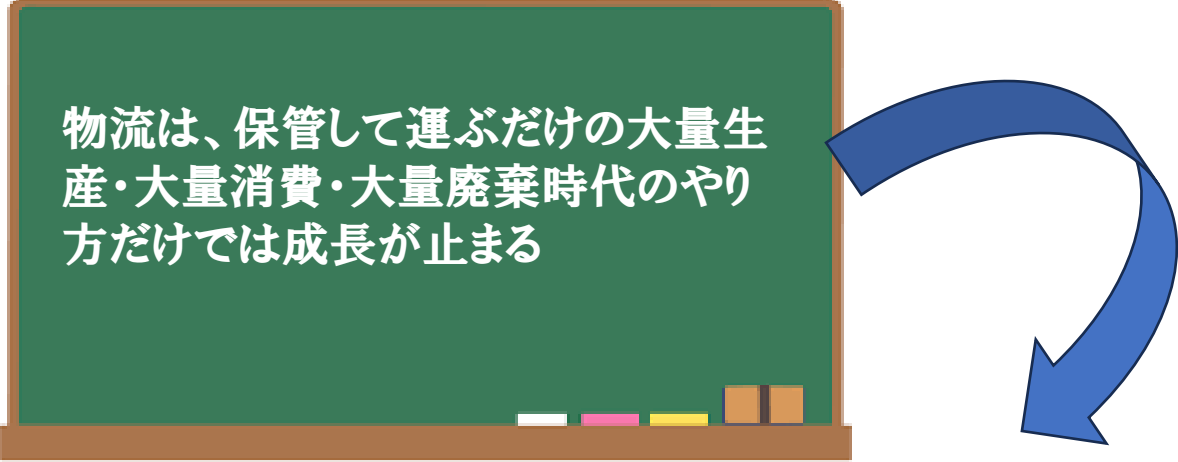
トヨタはグループ企業を拡大していましたが、その結果としてグループ企業への部品供給の物流コストが増大していました

そこでトヨタは新しく供給すべき工場近郊で部品を加工して供給する必要性がありました

今までなら、部品工場を近郊に進出させたと思いますが、今回は物流企業に生産を委託しました

条件はただ一つ、ISO認証を受ける事

スペース、レイアウト、加工設備、部材の供給方法、などはトヨタがノウハウを供給し、物流企業はISO9000、ISO14000を認証され、今年から物流企業が生産もできる企業へと変身しました



物流は、保管して運ぶだけの大量生産・大量消費・大量廃棄時代のやり方だけでは成長が止まる

物流不動産組合が提唱する「次世代物流ビジネス」は

旧来の物流機能に付加価値をつける事
(今回の事例は生産という付加価値を付加した)

第1 ステップ

物流機能に荷主企業が
喜ぶスキルを身につけ
る

- 今回の事例はISOだったが、同時にBCPも要請された
- 荷主企業と同レベルの管理が必要になる

第2 ステップ

運べば良い物流
では
相手にされない

- 物流コストは安い方が良い
- 物流業務も脱炭素が多い方が良い
- 脱炭素の多い物流企業は成長し、運ぶだけの物流企業は相手にされない

第3 ステップ

最低限必要な知識・ス
キル・センス

- サステイナブル物流はロジ検から学びなおす
- ロジ検テキストもサステイナブル物流合わせて刷新した
- 学びなおすには、今がチャンス



日中摩擦

- 政治の問題に端を発し、日中摩擦が起きている
- ホタテの中国輸出がストップ
- 中国からは重要鉱物資源が輸入されない

AIによる 模擬試験

- リスクはB C Pで想定されていたか
 - ☞ 試験問題としてはB C Pの対策を保有すべき



下請法違反かも

- 下請法違反に問われる企業続出
- 昔からこのやり方、この業務プロセスという考えが違反になる

AIによる 模擬試験

- 統制（J-SOX）などの観点で下請法違反に問われる
 - ☞ 試験問題としては統制の3点セットも学びなおす
「業務記述書」、「フローチャート」、「リスクコントロールマトリクス」

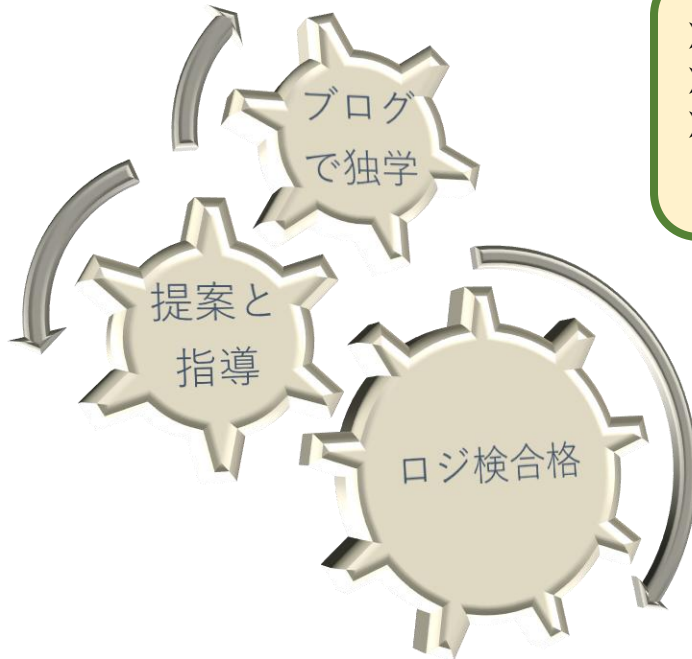


CLOに物流30年の 経験者を充てた

- 昔の物流を知っていても、今のサステイナブル物流を知らなければCLOとして役に立たない

AIによる 模擬試験

- 2024年問題、改正物流2法で何が変わったか？
 - ☞ 10のポイントに簡素化して、聞き流すだけで理解できる動画を近日公開予定



- ブログや動画を月に1回の頻度で情報発信しています
- どの段階からでも参加できます
- 物流からロジスティクス全般を1回の配信でポイントを提供します（最終的には2月の試験合格）

- 気になるポイントがあれば、それを自社にあてはめる
- どうすれば良いのかを提案する
- 提案を担当部署に指導する（これが成功の第1歩）

- ロジ検はBasicから3級、2級、1級へとステップアップします
- もちろん最終の位置づけはCLOです
- 小さな気づきから実践して、自身につなげ、事業の成長まで物流不動産組合は伴走します

物流不動産協同組合

<https://net-e.org/aboutus>

事務局
武永

ロジ検担当
細木和茂
hosoki.bbf@gmail.com